広島大学

第 197 回 学長定例記者会見　お知らせ事項 2

令和８年１１月２５日

「2026 年ノーベル賞解説講演会」を開催します（12/6 開催）

今年のノーベル生理学・医学賞は、光を使って神経細胞などの働きを自在に操作する「オプトジェネティクス（光遺伝学）」と呼ばれる技術の基礎を築いたアメリカとドイツの大学の研究者３人に授与されました。

ノーベル物理学賞には、南極にある観測施設「IceCube」で、宇宙のかなたから届く素粒子ニュートリノのうち極めて高いエネルギーを持つものの観測に成功したとして、アメリカの大学の研究者が選ばれました。

また、ノーベル化学賞は、自然界に存在するアミノ酸などの構造の起源の謎を明らかにし、人工的に再現する方法を発見したとして、広島県出身の東京理科大学名誉教授である硲合憲三氏とフランスの大学の研究者２人が受賞しました。

これらを受けて当センターでは、一般の方、学生、教職員を対象として、2026 年ノーベル生理学・医学賞、ノーベル物理学賞、ノーベル化学賞についての解説講演会を開催いたします。是非ご参加ください。

記

【日時】令和８（2026）年 12 月６日（日）13:00～16:30（開場 12:30）

【場所】広島大学東千田キャンパス S207 講義室
（広島市中区東千田町 1-1-89）
※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

【講演者・タイトル】
13:00～　杉　拓磨（広島大学大学院統合生命科学研究科・特定教授）
「オプトジェネティクス（光遺伝学）について」
14:00～　須田　祐介（広島大学大学院先進理工系科学研究科・准教授）
「宇宙を駆ける幽霊粒子ニュートリノ」
15:00～　井上　克也（広島大学大学院先進理工系科学研究科・教授／持続可能性に寄与するキラルノット超物質国際研究所・副研究所長）
「今年のノーベル化学賞は？硲合反応とは？その意義と今後の展開について」
16:00～　質問コーナー

【参加費】無料

【お申し込み】不要

【お問い合わせ先】

広島大学理学部附属未来創生科学人材育成センター
E-mail：ri-yugo@hiroshima-u.ac.jp
Tel：082-424-4384

広島大学理学部附属未来創生科学人材育成センター主催

2026年

ノーベル賞 解説講演会

✓ 事前申込不要
✓ 参加費無料
どなたでもご参加ください

日時

12月6日（日）
13:00-16:30（開場12:30）

場所

広島大学東千田キャンパス S207講義室

13:00- 生理学・医学賞 オプトジェネティクス（光遺伝学）について

杉　拓磨
大学院統合生命科学研究科
特定教授



14:00- 物理学賞 宇宙を駆ける幽霊粒子ニュートリノ

須田 祐介
大学院先進理工系科学研究科
准教授



15:00- 化学賞 今年のノーベル化学賞は？ 硤合反応とは？ その意義と今後の展開について

井上 克也
大学院先進理工系科学研究科 教授
持続可能性に寄与するキラルノット超物質
国際研究所 副研究所長



講演終了後 質問コーナー

■ アクセス
バス：JR広島駅→南口バス乗り場 広島バス（50号東西線）アルパーク方面行き→「日赤病院前」下車 徒歩2分
電車：JR広島駅→市内電車乗り場 広電1番広島港行き→「日赤病院前」下車 徒歩2分
※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

■ お問い合わせ
広島大学理学部附属未来創生科学人材育成センター
ri-yugo@hiroshima-u.ac.jp
082-424-4384